

色づき始めた庭園をめぐる特別な夜

夜間特別開園：11月13日(金)～24日(火)

『深山“光”葉を楽しむ』



《一つ松 ライトアップ イメージ》

園内の木々も秋の装いを始める季節、当園では『深山“光”葉を楽しむ』と題し、下記の日程で夜間特別開園を行います。

今年はその名のとおり、多彩な光と映像を用い、スケールアップしたライトアップやプロジェクションマッピングで、ひと足早く「紅葉」の情景を描き出します。

秋の夜を彩る大名庭園の温かな光と文化を、どうぞご堪能ください。

夜間特別開園

開催期間：11月13日(金)～24日(火)

時間：18時～21時(最終入園は20時)

夜間特別観賞券 好評発売中！

オンライン前売券 1,000円(税込)

発売期間：10月1日(木) 10:00～11月12日(木) 23:59

当日券 1,200円(税込)

発売期間：11月13日(金) 0:00～24日(火) 19:30

※当日券は小石川後楽園・西門窓口でも販売します。

(各日 18:00～20:00 現金のみ、枚数限定)

今回のイベントでは、「蓬莱島」「一つ松」「唐門」や、マツの冬支度の「雪吊り」などをライトアップするほか、「築地塀」や「円月橋」のプロジェクションマッピング、軽食、お土産や提灯の販売、小梅ちゃん重ね押しスタンプラリーなどをお楽しみいただけます。

詳しくは、当園ホームページの特設サイト(下記QRコード)をご覧ください

※当イベントは、中学生以上(都内在住・在学含む)から夜間特別観賞券が必要です。障害者手帳、年間パスポート、その他各種入場券をお持ちの方も、夜間特別観賞券をご購入ください。

【夜間特別開園特設サイト】



日暮れの時間もだいぶ早くなり、秋の深まりを感じます。園内の木々も少しずつ色づき始め、今年も紅葉の盛りが待ち遠しい今日このごろです。

“暑くもなく、寒くもなく”と“行楽の秋”も、まさに本番！園内では、緑だった小さな実が赤く変わる姿や、可愛い形のドングリたちもご覧いただける“実りの秋”も。

屋下がり、長椅子に腰掛けて、秋をじっくり味わう・・・みたいな贅沢な時間も、ぜひ。

文化財に親しむ

今年も11月3日の“文化の日”に合わせ、通常是非公開の「得仁堂(とくじんどう)」内部の特別公開と、2020年(令和2年)に復元された「唐門」の特別開門を行います。

当日は、庭園ガイドボランティアが、それぞれの見どころをご案内する定点ガイドも実施しますので、文化財に親しむ秋の一日はいかがでしょうか？

「得仁堂」「唐門」特別公開日時

11月3日(火・祝)：10時～16時

(開園時間：9時～17時・最終入園 16時30分)



《得仁堂公開イメージ》

「得仁堂」は、「円月橋」とともに、江戸時代から伝わる、園内でも貴重な建物です。

当園を完成させた水戸徳川家二代藩主の光圀が18歳の時に、史記『伯夷(はくい)列伝』を読み感銘を受け、伯夷・叔齊(しゅくせい)の木像を安置していました(特別公開は内部のみです。木像はありません)。

往時は、身分の高いお客さまだけが通ることを許されたという「唐門」。江戸時代、唐門から入って唐門から出る、が正式な“後楽園(大泉水を囲むように造られている部分)”の観賞方法だったといわれています。

年に一度の特別な時間。唐門をくぐり、貴族や大名の気分を味わってみませんか？

また、当日は文化の日限定「唐門」をかたどった特別記念スタンプを設置します。

さらに、庭園ガイドボランティアが園内をご案内する定例ガイドも11時～・14時～に行います。

どうぞ、お楽しみに！

かわら版

小石川後楽園

第188号

令和8年
10月5日
発行

お得な年間パスポート

- 小石川後楽園用●
- 一般：1,200円
- 65歳以上：600円
- 都立9庭園用
- 一般：4,000円
- 65歳以上：2,000円

公式X(旧Twitter)やHPでは、園内の開花状況や見どころ、催事情報などを、随時ご案内中！

X(旧Twitter) @korakuenGarden



HP「公園へ行こう！」



9庭園Instagram



かわら版についてのお問い合わせは 小石川後楽園サービスセンター 03(3811)3015

広報係(協会の事業全般に関するお問い合わせ) TEL 03(3232)3011 ※8:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除く) 指定管理者 公益財団法人 東京都公園協会